



社会福祉法人 鳥取福祉会 まつほこども園 2025年10月号

『輝けみんなのキラキラ笑顔 ~あきらめないで最後まで~』

暑さもようやく峠を越え、朝夕の涼しさに秋を感じる頃となりました。赤とんぼが悠々と飛び交うように、子ども達も元気よ く園庭で体を動かしています。運動会に向けて日に日に挑戦への熱が入ってきました。カー杯体を動かし生き生きと躍動してい るとき、子ども達の内面で心も輝き成長しています。悔しくて怒ったり、悲しくて泣いたり、楽しくて笑ったり・・・心を揺れ動か しながら心も大きく育っていることを感じます。悔しさや喜びを味わい心が揺れ動くとき、子ども達を支えるのは、保育者や友 だちの存在です。共感してくれる仲間や励ましてくれる保育者がいることで、諦めず繰り返し挑戦したり、気持ちを切り替えた りしている姿があります。子ども達が友だちと一緒に育ち、心がキラキラと輝く瞬間を大切に取組んでいきたいと思います。

何かを成し遂げたとき、その達成感や満足感は次への大きな原動力となり、自分を支える自信となります。出来たこと、出来 るようになったこと(結果)は勿論ですが、その結果の評価にとどまらず、プロセス(過程)の中で育まれた成長も見逃さずに、 しっかりと受け止め認めていきたいと思います。

今年の運動会のテーマは『輝けみんなのキラキラ笑顔~あきらめないで最後まで~』です。子ども達がキラキラと輝く瞬間は、 側に居る私たちも笑顔になり、元気になり、勇気をもらいます。子ども達の成長を楽しみに、ご家族お揃いでおこしください。

子どもたちの成長がはっきりと見えてくる時期…まさに「実りの秋」がやってきました。子どもたち一人ひとりの育ちを、よ く見て、感じて、受けとめて、さらに豊かに実れるように、環境を整え、心を柔軟にして、寄り添い支えていきたいと思います。

体育(からだ)・ 知育(あたま)・ 徳育(こころ)

かな人間性づくり

★保育者や友だちとかかわりながら一緒 に過ごすことを喜ぶ

安心できる居場所ができ、欲求を出しながら 好きな遊びを選んで遊んでいます。





★友だちと活動を展開する楽しさや共通 の目的が実現する喜びを味わう

友だちへの安心感を持ち、同じ目標に向かっ て活動することの喜びや心地よさを感じて います。※裏面をご覧ください





リレー作戦タイム

学びの基礎づくり

★遊びや生活の中で、数量や図形などに関心をもつ



菜園でパプリカが たくさんとれたこ とが嬉しくて、みん なで数を数えてみ ました。

野菜の数・大きさ・形くらべ

ピーマンの形や 大きさの違いに 気づき、並べて比 べてみました。ま た、スタンプにし て遊びました。



★様々な素材の特徴や表現の仕方に気づき、感 じたことや考えた事を表現する喜びを味わう

運動会に向けて頑張ろう!と旗作りをしまし た。各年齢が発達や興味に合わせた造形用具 や製作方法で製作し、素敵な旗ができました。 子どもたちの運動会への期待が高まってきて います。



健康な体づくり

★全身を使う遊びを楽しむ



全身で自然を満喫し、心と体を大開放!笑顔 と歓声が東郷の谷に響き渡りました。



※裏面をご覧ください

★生活に必要な習慣や態度を身につける



基本的生活習慣の確立に向けて、身の回りの ことを「自分で」と頑張っています。



防災の日に合わせて地震の避難訓練をしまし た。災害時に食べる非常食の話を聞き、給食 で災害用のシチューを食べました。

10月行事予定

- 1日(水)お話し会(2.3歳児)
- 2日(木)のびのび測定(4.5 歳児)
- 3日(金)バス遠足(5歳児)
- 6日(月)陶芸教室①(5歳児)
- 7日(火)子育てひろば
- 8日(水)避難訓練
- 9日(木)英語保育(5歳児)
- 10日(金)交通安全指導(警察との連携)
- 14日(火)ごっこ遊びウィーク(~24日) 発育測定(~16日)
- 15日(水)バス遠足(4歳児)
- 18日(土)保護者奉仕作業

- 24日(金)バス遠足(3歳児)
- 27日(月)内科健診(2.3.4 歳児) 陶芸教室②(5 歳児)
- 28日(火) 若草交流(4歳児)
- 29日(水)のびのびデイ(4.5歳児)
- 30日(木)にこにこデイ(2.3歳児) 英語保育(5歳児)
- 31日(金) 内科健診(O.1.5 歳児)

にこにこデイ(O.1 歳児)

★11/3(月)天空エリアオープニング イベント(5 歳児)

※詳細は後日お知らせします。

R8年4月入所申し込みについて 来年度の入所申し込みが始まります。 申し込み開始日 10月 14日(火)

申し込み期限 11月 5日(水)

..............

入所を検討されている方がありました らお声がけ頂きますよう、よろしくお願 いいたします。

2025 運動遊びウィーク

9月

運動遊びウィークでは「面白そう」「やってみたい」という子どもたちの気持ちを引き出しながら、楽しい遊びの中で様々な体の動きを繰り返し経験できるように遊びの環境の工夫を繰り返し行っています。 子どもたちが体を動かす心地よさを感じたり、楽しさを味わったりすることで自らが体を動かそうとする 意欲が育つよう、保育者は各年齢発達や子どもたちの興味に合わせた運動遊びの環境を整えています。



起伏のある場所で、 足腰を使う動きを楽 しんでいます











柔らかく不安定な場所で遊ぶことで足腰や足の指の踏ん張る力、を養います

子どもたちは、保育者との応答的な関わりの中で安心感を得ることで外の世界に興味を持ち、手を伸ばしたり這い這いしたり、歩いたり走ったりして探索を楽しみながら、保育者と一緒に遊ぶことで体を動かす心地よさを味わっていきます。 低年齢であるほど、保育者は子どもたちのまだ言葉にはならない気持ちを汲み取りながら遊びの工夫をして、日々子どもたちの成長を促しています。



四つ這いになり、手と足の調合 性を持たせながら、高低差のあ る所を進みます















仲間とともに気持ちを合わせ、少し先を見通しな がら目的を持った活動を楽しんでいます

運動会に向けて、色々な運動遊びを楽しんでいます。

3歳以上児になると、子どもたちは自分のもっている力を存分に発揮して自分でしてみようとする気持ちを強くしていきます。少し苦手な事にチャレンジしたり、友だちと一緒に力を合わせたりする経験を重ねていきます。保育者は、その気持ちを支えながら関わり、自分の目標に向かって諦めない気持ちややりぬく満足感を味わえるように支えています。また、バルーン演技や鳴子・竹太鼓、マーチングを経験する中で友だちとリズムを合わせる楽しさを感じ、友だちと一緒にやり遂げる達成感を感じます。友だちがいるからこそ経験できる心の動き、共有や協力、我慢や忍耐など心の成長を促すことができるよう保育者は関わっています。